

第 14 回東海学生女子サッカーリーグ 実施要項

1. 目的

東海地区における大学女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及・振興に寄与することを目的とする。

2. 名称

第 14 回東海女子学生リーグ

3. 主催

一般社団法人 東海サッカー協会

4. 主管

東海学生女子サッカー連盟

5. 協賛

株式会社ミニミニ / 株式会社モルテン / 光フードサービス株式会社

6. 開催期間

2025 年 5 月 17 日（土）～2025 年 6 月 29 日（日）

7. 会場

- ・ 静岡産業大学 第 1、第 2 グラウンド
静岡県磐田市大原 1572-1
- ・ 愛知東邦大学日進グラウンド
愛知県日進市米野木町南山 945
- ・ 名古屋経済大学サッカー場
愛知県犬山市内久保 61-1
- ・ 中京大学豊田キャンパスサッカー場
愛知県豊田市貝津町床立 101

8. 参加資格

- (1) 2025 年度日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ全日本大学女子サッカー連盟に加盟した大学のチームであること。なお、本大会におけるチーム名は大学名とする。また、上記登録チームのうち、愛知県サッカー協会、静岡県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、三重県サッカー協会のいずれかに加盟した大学チームであること。
- (2) 2025 年 4 月 30 日（水）までに日本サッカー協会に選手登録（追加登録も含む）し、単一大学に在籍する女子選手であること。
- (3) 単一大学の選手が 11 名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成で参加を認める。
 - 1) 同大学の大学院生の登録を 5 名まで認め、1 試合 3 名まで出場できる。

2) 同地区内の他大学の学生の登録を5名まで認め、出場できる。

3) 同都道府県内の2大学による合同チームでの登録を認め出場できる。

＊1 上記1) から3) については、中心となる大学チームへの移籍の必要はないが、全日本大学女子サッカー連盟への登録義務を負う。

＊2 チーム名については、上記1) と2) は中心となる大学とし、3) は両大学併記とする。

(4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

(5) 移籍選手：同一年度の大会において、予選から本大会に至るまで、同一選手が移籍後再び同一大会に出場することはできない。

(6) 登録証：試合会場に登録証（写真付・カラー印刷）を持参しない選手は、試合に出場できない。ただし、登録選手一覧（写真付・カラー印刷）をチームで一括して提出することで登録証の提出と見なすことができる。

9. 競技方法

(1) リーグ戦方式により、順位を決定する。

順位決定の方法は、勝点の高いチームを上位とする勝点方式による。

勝点の算出方法は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。勝ち点が並んだ場合は、

①勝ち点が同一のチーム間での対戦成績、②勝ち点が同一のチーム間で行った試合の得失点差、③勝ち点が同一のチーム間で行った試合の総得点、の順で順位を決定する。なお、①～③の方法で順位が決定しない場合は、勝ち点が同一のチーム間で行った試合の下記に基づくポイントの合計がより少ないチームを上位とする。

A) 警告1回1ポイント

B) 警告2回による退場1回3ポイント

C) 退場1回3ポイント

D) 警告1回に続く退場1回4ポイント

上記で順位が決定しない場合は、抽選とする。

(2) 試合時間は90分（前・後半45分）とし、ハーフタイムのインターバルは15分間とする。

90分で勝敗が決しない場合は引き分けとする。4審（審判資格4級以上）は帯同審判にて対応する。必ず審判服を着用する。

10. 競技規定

大会実施時点における最新の（公財）日本サッカー協会競技規則による。

(1) 大会参加申し込みした選手のうち、各試合の登録選手は最大20名とする。

(2) 交代はメンバー表に最大9名まで交代要員を記入し、5名まで主審の許可を得て交代することができる。ハーフタイムの交代を除き3回交代できるものとする。また、交代して退いた選手が再び出場することはできない。

(3) ベンチ入りできる人数は最大15名(交代要員9名、役員6名)とする。

(4) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱い、次の通りとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、その際に追加された交代回数については、追加交代のみを行うことができ、その機会に通常交代を行うことはできない。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
- e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

1 1. 試合球

モルテン F5N4900（芝用）

1 2. ユニフォーム

- (1) ユニフォーム（シャツ・パンツ・ストッキング）については、正の他に副としてこれと異なる色のものを参加申込書に記載し、大会会場に必ず携行する。
- (2) シャツの前面・背面に参加申込書にて登録した選手固有の番号を付ける。
- (3) ユニフォームの色および選手番号の参加申込締め切り後の変更は認めない。
- (4) 審判服（黒）と類似した色のシャツをユニフォームとすることはできない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみ、これを認める。また、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (6) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
- (7) 白またはユニフォームと同系色のソックステープの使用を認める。また、黒色のサポート装具の着用を認める。
- (8) その他の事項については日本サッカー協会ユニフォーム規程に則る。

1 3. その他

- (1) 本大会において、警告を2回受けた選手および役員は次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において、審判により退場を命じられた選手および役員は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会フェアプレー委員会にて決定する。本大会フェアプレー委員会の委員長は、東海サッカー協会規律委員会委員長とし、委員については東海女子委員長及び東海学生女子サッカー連盟委員長とする。その他のメンバーについては、東海学生女子サッカー連盟委員長が任命するものとする。
- (3) 試合開始70分前に主審・両チーム代表者による打ち合わせを行う。チーム代表者はこのときに選手登録証または選手登録一覧とメンバー表を提出する。メンバー表には監督が署名を行う。なお、選手登録証または選手登録一覧はリーグ初戦時のみ提出すれば良い。
- (4) ユニフォームは、事前に当該チームの協議において決定する。両チームの協議でユニフォームが決定しない場合は主審によるコイントスで決定する。
- (5) 本大会要項に規定されていない事項については、東海学生女子サッカー連盟委員長と東海女子委員長との協議の上、決定する。

1 4. 参加申し込み

(1) 参加チームは、メンバー登録票を下記連絡先まで申込む。

申込締切 2025 年 4 月 30 日 (水)

申 込 先 梶山女学園大学 大勝 志津穂

E-mail: shizuho@sugiyama-u.ac.jp

尚、申込締め切り後の選手登録・背番号の変更は原則認められない。

1 5. 参加費

1 チーム 25,000 円を 2025 年 4 月 30 日 (水) までに下記口座に振込む。

ゆうちょ銀行 店名：二〇八 店番：208 普通預金 口座番号：1178430

口座名義 東海学生女子サッカー連盟

1 6. 結果の反映

本リーグの結果は、順位のみ第 34 回全日本大学女子サッカー選手権大会東海地区予選の組み合わせに反映させる。

1 7. 経費

旅費は参加者の負担とする。

1 8. 傷害保険

各チームで傷害保険に加入しておく。大会本部では、応急処置を含めた一切の責任を負えないため、各チームで対応する。

1 9. 組み合わせ

別紙参照 (天候等により変更する場合がある)

2 0. 大会申込等に関する連絡先

梶山女学園大学 大勝 志津穂

E-mail: shizuho@sugiyama-u.ac.jp

2025 年 3 月 24 日

以上